

# YOROZU よろずとーく 76 TALK

イラストレーター  
**小林 廣**さん  
(寿 志朗さん)  
(利根町追員)  
**Hiroshi Kobayashi**

前向きになれなくても、横向きで楽しめば良いんじゃないかな



「けがをする以前は絵を仕事にするとは思わなかったです。美術経験がなかった僕を評価してもらえたことに驚いています」  
ゲームソフトのキャラクターデザイナーや地元企業のロゴデザイナーなど、イラストレーター「寿志朗」として幅広く活躍する小林さん。大学時代にバイク事故で脊椎を損傷し首から下の自由を失うも、リハビリをきつかけに絵と出会い口でペンを操りさまざまなイラストを描いている。  
「次は今流行のゆるキャラを作りたいですね。ただかわいく作っても売れないところが難しいけど、挑戦のしがいがあります」  
小林さんは作品を通じた地域



日独の友好、25周年を祝って  
日独ロマンチック街道協会訪日団表敬訪問  
6月4日(火)

日独ロマンチック街道姉妹締結25周年を記念して、ドイツロマンチック街道協会の関係者が本市を訪れました。沼田祇園囃子保存会の演奏で出迎えられた皆さんは市役所を訪問後、沼田公園などを見学。夜には歓迎会が開かれ、日独の友好が深まる1日となりました。



めまたロケットさんぽ

おいしそうなサクランボ見つけた！  
沼田さくらんぼ組合開園式  
6月14日(金)

沼田さくらんぼ組合の開園式が開催されました。開園式には、利南幼稚園の園児たちが招待され、サクランボ狩りを楽しみました。今年のサクランボは粒が大きく、糖度も高いそうです。市内のサクランボ狩りは7月中旬まで楽しめます。ぜひ、お出掛けください。



大きく育て！ブナの幼木  
ブナの幼木移植・自然観察会  
6月16日(日)

利根沼田自然を愛する会の指導の下、尾瀬高校自然環境科の生徒と市民の皆さんが玉原高原のケヤマハンノキの林に高さ約1メートルのブナの幼木を88本植えました。参加した皆さんはスコップなどで地面に穴を掘り幼木を一つ一つ丁寧に植樹していました。



市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



作品の前でほほ笑む小林さん

「自由には動き回れる生活ができたら、それは何物にも替え難い喜びだったと思う。でもけがをしたからこそ得たものがあるし、1つのリセットと思って楽しみたい。まだ人生の道半ばだし格好の良いことは言えないけど、さいころでいえば出た目を楽しむといったところですかね」  
「自分が好きに絵を描けているのは、家族や地域といった周りの理解があったおかげです。この感謝の気持ちを原動力に社会貢献をしたり、同じ境遇の人たちを勇気づけたいですね」  
常に笑顔が絶えない小林さん。自身の半生についてこう語ってくれた。  
貢献に取り組み傍ら、障害を持つ子どもたちを支援するNPO法人「リボングラフィックス」にアドバイザーとして参加し、障害のある人に向けたイラスト教本も手掛けている。

## われら いきいきサークル 237

青空若がえり健康教室 (会員数14人)

代表者 内山久井さん  
(連絡先 ☎080-5513-6526)



青空若がえり健康教室は、体を動かす機会の少ない人が寝たきりにならないようにと集まりの場を作り平成21年4月に発足しました。リズム体操や笑いヨガなど気軽に筋力や脳力をアップできる体操を行っています。また、市内の高齢者施設を慰問し入所者と笑いヨガを楽しむ活動もしています。毎週火曜日と木曜日に沼田公園で活動していますので、興味のある人はご連絡ください。青空の下、元よく体を動かして一緒にリフレッシュしませんか。